

# 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
河川整備計画全般について			
1	<p>今回のような説明会は整備計画策定後(今後30年)は実施されないのか。</p> <p>このような機会を30年に一度ではなく、3～5年に1度は設けてもらいたい。</p>	<p>個別の事業実施時の説明会、河川の現地見学会など適宜検討してまいります。なお河川整備計画(案)P72においても、継続的に地域住民の意見を聴取することとしております。また引き続き、河川整備計画に限らず河川行政へのご意見をHPなどで常に受け付けてまいります。</p>	<p>整備計画(案) P72</p>
2	<p>今回の説明会で出た意見は計画案に反映されるのか？また、現案の段階で検討されているか？</p>	<p>学識経験者、水防・農業・漁業・発電・教育などの関係者、流域の市長からなる庄川流域懇談会でご議論頂き原案がまとまりましたので、地域の皆様にお示ししご意見を頂くため説明会を開催させて頂きました。頂いたご意見を庄川流域懇談会にはかり、庄川水系河川整備計画(案)をとりまとめたいと考えております。</p>	—
3	<p>治水でも利水でも人間にとってよいことが自然(生物全体)にとってよいこととは言えない。特に使用できなくなったダムをどうするか(黒部の排砂ダムなど)もつてのほか！！)そこまで考えて長期的な視点にたった(10年単位ではなく100年単位)行政を願います。</p>	<p>ご意見の長期的な視点はとても重要であると考えております。一方、経済社会や自然環境の状況変化や新たな知見等により、必要に応じて適宜計画の見直しを行ってまいります。また、ダムは通常、100年で流入すると予想される土砂を貯める容量をダム建設時に確保しております。将来的に堆砂によりダムの機能に影響を及ぼす場合、ダム貯水池への土砂流入抑制や貯水池内の土砂浚渫などの対策を講じることとなります。</p>	<p>整備計画(案) P3</p>
4	<p>治水、利水等に関係する諸官署の総合的な水資源の管理運用を調整するシステム作りが必要と思います。</p> <p>治水…国交省 利水…農林省 地下水…通産省 等を一括把握するシステム → 環境や財政、アメニティーに生かされる。</p>	<p>治水という目的で見た場合、国土交通省をはじめ、農林水産省、都道府県、市町村などが、河川や用排水路整備などを行っています。一方、一つの事業が一つの目的(効果)だけではなかったり、地域によって事業の優先順位が異なったりしています。総合流域防災協議会や庄川治水情報連絡会、富山県一級水系水質汚濁対策連絡協議会など、関係機関で連携し事業や維持管理の効果的な実施に努めてまいります。</p>	<p>整備計画(案) P1</p>
5	<p>治山治水事業の恩恵で大水害がなくなった反面、水質汚濁や水涸れなどの弊害も出てきている。ダムについても水争いが解消されたというメリットもある。個別の施策に良い面と悪い面の両方があるなかで、どうすれば治水・利水・環境面での課題を満たすことができるかを考えて計画に反映してもらいたい。</p> <p>河口の浚せつ。川幅拡巾。河川敷の整備。</p> <p>整備もとても大切な事だと思いますが、自然がなくなっていくような気がしました。堤防の緑もなくなさないよう維持してもらいたいと思いました。</p>	<p>P1の河川整備計画の主旨に記述しておりますが、ご意見のとおり治水、利水、環境に関わる施策を総合的に進めていきたいと考えております。</p>	<p>整備計画(案) P1</p>
6	<p>庄川の課題については理解しましたが、整備の過程における環境へのアクション、詳細なスケジュール(予算どり・工事)が不明確です。</p>	<p>概ね30年間の整備メニューを示させて頂いております。河川整備計画のもとで、効果的に事業が実施できるよう予算の確保につとめてまいります。</p>	—
7	<p>水の町庄川と言うわりには、あまり潤ってないような。整備といって、あまり手を加えすぎるとどうかと思ひます。本当に計画って必要なのか？！</p>	<p>現在の日本の川づくりでは、河川法という法律で各河川管理者が河川整備計画を策定するよう規定されているところです。また、庄川水系河川整備計画(案)では庄川の優れた自然環境の保全も盛り込まれております。</p>	<p>整備計画(案) P1</p>

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
8	災害なくこれからも美しい川を保っていきけるといいですね。誰が何がどう関わっているのかよくわかりませんでした。	庄川の治水、利水、環境への取組みが分かりやすく皆様に伝わるよう工夫してまいります。また整備計画のご意見・ご質問につきましては、Q&Aという形でHP上で公開してまいります。	富山河川国道事務所HP
	庄川のことは興味なかったけど、いろんな問題があるんだと分かりました。		
	これを機に色々考えてみたいと思います。		
	お疲れ様です。知らない事があり、勉強になり、少し川の事について興味を持ちました。これからもがんばって下さい。		
	庄川の川づくりにあまり目を向けたことがありませんでしたが、今度から注目してみようと思いました。ありがとうございます。		
	整備計画で何をどうするのか、どうなるのかが見えにくい。計画書の半分以上(前段)が、どのようにして計画に生かされるのか、生かされているのか？治水、利水、環境を踏まえた河利法に基づくならば、もっとわかりやすい提示をして欲しい。役所的文書であり、無駄な頁が多いように思うのは、私だけでしょうか？		
	よくできていいよ。庄川のために岐阜から庄川きてます。つぶさんといして下さい。		
日常なにげなく通っている庄川について、何も知らなかったのですが、いろんな人々の管理、環境を考えて調査していて、何もできない自分たちの知らない所でいろんなことがあるんだと知りました。これからも、よりよくなるように、こういったことをしているんだと、いろんな人にもっと知ってもらいたいと思います。立ち寄ってよかったです！自然の力はとてもこわいです。それに対応できる環境を作して下さい！			
9	原案P43、P60の図に水辺の楽校を載せるべき。ハザードマップや浸水想定区域図をのせてはどうか。	ご意見を踏まえ、整備計画(案)P43、P60の図などに水辺の学校を記載致します。整備計画(案)P67でハザードマップや動く浸水想定区域図など水防に関する取組みが分かるHPなどを案内致します。	整備計画(案)P67
10	「庄川水系河川整備計画説明会」で頂いた文章をすべて読みましたが、河川の専門家ならいざ知らず、素人には分からない文章です。役所の文章を素人が読んで分かるようにして配布するのが当然だと思います。また、我々地元のパードウォッチャーから見れば誤った記載も有ります。 一般の人は水害が発生した場合、自分の住む地区がどうなるかが一番心配事です。堤防の構造図より、洪水となれば、どう避難すればよいかを記載した地図(浸水想定区域図だけでは役立たない)等を記載すべきでしょう。また、浸水想定区域図は小さすぎて役には立ちません。 環境にチェックを付しましたが、治水、利水、維持管理をも含んでいます。自然保護のチェック項目が無い、複数の項目を選べないのは不自然です。 意見に対する個別の回答は致しかねますと記載されていますが、悪く解釈すれば回答できない質問が有れば困るからだと思います。そうではないと言われるなら、ご回答をお願いします。ご回答無き場合は、勝手ながら回答出来なかったと解釈します。	ご意見を踏まえ、整備計画(案)P67でハザードマップや動く浸水想定区域図など水防に関する取組みが分かるHPなどを案内致します。また、庄川の治水、利水、環境への取組みが分かりやすく皆様に伝わるよう工夫してまいります。なお整備計画のご意見・ご質問につきましては、Q&Aという形でHP上で公開してまいります。	整備計画(案)P43、P60、P67 富山河川国道事務所HP
洪水による災害の発生防止又は軽減に関する事項			

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
11	<p>せっかくの美しい清流なのだから、いざ災害等が起こったときに、できる限り被害を抑えることのできるような設備になって欲しい。</p> <p>異常気象により何が起きかわからない今日だから、治水とか維持管理が今まで以上に必要だと思います。</p> <p>下流地域の洪水対策は必要です。早期に実施下さい。</p> <p>庄川は、洪水の恐れのない安全が確保されていると思っていました。ぜひ、住民が安心して暮らせるよう整備してほしいと感じました。</p> <p>地域の住民が安心して暮らせる様、よろしく願い致します。</p> <p>災害を少なく、安心安全な住環境を作して下さい。</p> <p>水田に災害がおよばないように整備していただければ有難いです。</p> <p>地域にとって危険ならば整備して欲しいです。何か問題があるのでしょうか。賛成です。</p> <p>富山県は災害の少ない県なのであまり災害のことに対する意識がなかったのですが、今回このようなイベントを通していろいろと災害に対する対策が行われていることがわかった。これからは減災にがんばってもらいたいと思った。</p> <p>庄川が氾濫するイメージがあまり沸きません。実家が新湊だったので、庄川の下降口だったので、よく川が増水してといったことはあったけれど、氾濫はみたことがないけど、整備されているからだとあらためて思いました。</p> <p>他県の台風での治水被害のテレビを見て、人事ではないいつも不安に思っております。早急な対策をお願いします。</p> <p>台風や地震がきても耐えられる堤防の管理を望みます。水害は防ぐ事がある程度人間の力で可能と思います。</p> <p>祖泉に知人がいますが、私、平常時のおだやかな河面のみ見なれている為、河床低下も含む侵食、洗掘、霞堤に戻る減災機能維持・保全の必要性を痛切に感じるものです。数100年に一度の災害予想・対策は無駄との意見も有りますが(予算財政負担上)、一度被害発生(他県も含)すると予算以上の被害額が発生している事、考慮良考せる要と思うものです。</p>	<p>堤防整備などのハード面の治水対策を着実に進めるとともに、河川の状態をよく点検し改善を行うことにより治水機能が損なわれないよう維持管理に努めます。また万一、治水施設の能力以上の洪水による氾濫が発生した場合にも、被害を最小限にとどめるため、防災情報の質の向上や伝達の迅速化なども進めてまいります。</p>	<p>整備計画(案) P46～56</p>
12	<p>洪水対策、関係機関の密なる連携を。関係機関がバラバラに対策をとっているようにみえる。</p>	<p>総合流域防災協議会をはじめ、関係機関で連携し治水事業の効果的な実施に努めてまいります。</p>	<p>整備計画(案) P1</p>
13	<p>庄川河口の住民です。堤防工事早急をお願いします。安全・安心して暮らせる様お願い致します。</p> <p>庄川堤防のはんらんについてはいつも聞かれました。私の地区の堤防は万全ではなく(コンクリートなどの工事がされていない)いつも不安です。毎年庄川川床が高くなっていくのが気になります。近年は人口も増加し、決壊すると大変だという思いはいつもあります。</p> <p>上記による治水不備に対しHWLより上部の堤体をも浸食の無い透水性コンクリート(ブロック)により保護すれば良いのでは？</p>	<p>戦後最大洪水(平成16年10月降雨によって発生する洪水:概ね30年～40年に1回発生しうる洪水)への対応を進めるため、下流部の堤防整備などを現在進めております。引き続き、ご理解、ご協力をお願い致します。</p>	<p>整備計画(案) P50</p>

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
13	庄川左岸の堤防かさあげ工事については、地域の人にとっては大変ありがたいことだと思う。 高新大橋の上流東岸の整備については金をかけすぎだと思う。(今の財政から考えた場合)	"	"
	堤防整備されて安心だと思っていたのに、そうでもないんですね。		
	新湊道の駅(鏡宮)にて「すいすい 増刊号」を見まして、大変参考になりました。新高岡大橋より下流の左岸側の堤防の改築工事等は、洪水対策の中の工事で、大変な工事等がわかりまして、有り難うございました。		
	庄川の堤防がこわれないようにまた改善しているのだと思った。でももっともっと住みやすくして欲しい。		
14	洪水防止のため、治水ダムがまだ必要だと思う。	庄川の治水対策として利賀ダムは必要であると考えており、早期完成が図れるよう取り組んでまいります。	整備計画(案) P51
	昭和44年8月の土砂崩れ災害の際に生き埋になった方々(4名)を探しに行きました。発見されたときの家族の悲しい顔は今も忘れられません。ダムの建設が行われ安全度は高くなってきておりますが、引き続き安全第一(利賀ダムの建設等)の整備に頑張ってください。		
15	①利賀ダム、②和田川合流点処理はいつ完成するのか	利賀ダムにつきましては、現在基本計画を変更しているところですが、この中で平成34年度に工期変更しております。和田川合流点処理につきましては、今後詳細な検討を行い地域とも調整し事業に着手していきたいと考えております。	第4回懇談会資料
16	確かに大雨が続いたときなどには、水の量がとても増え、大田橋などに水がつきそうなくらいのときもありました。庄川のダムのほとんどが発電のためであり、治水のためのダムが少ないということを初めてきき、驚きます。ダムについては、いろんな意見がありますが、自然環境を守りながらできればと思います。	利賀ダムの水源地域とその下流域は、豊かな自然環境を有していることから、自然環境に十分配慮したダムづくりが必要であると認識しています。	整備計画(案) P58
17	利賀ダムの必要性が感じられない。コスト的には、下流の整備で十分でないのか？	利賀ダムの建設は、庄川沿川地域を洪水から守るため、また庄川の既得用水取水の安定化と河川環境の保全のため、更に工業用水を新たに確保するために必要な事業です。なお、代替案については、庄川下流部における引堤案など他の治水対策を行うとした場合の比較検討を行っており、利賀ダム案が最も妥当な方法であると考えております。	第5回懇談会資料
	ダムは不要と思う。今の財政で、更にダムを作るのはキチガイだではないでしょうか？		
	長野県では脱ダム宣言をしている。本当に利賀ダムが必要か、代替の方法はないのか考える必要があると思う。我々の税金がつかわれるのだから。		
18	まだダムを作るのですか。水が出るのは山に木が無いからです。税金をムダに使わないでください。	わが国の森林面積は国土面積の約7割を占めており、過去100年間では大きな変化はありません。この森林を今後とも引き続き良好な状態で維持することは重要なことです。しかしながら、わが国の国土面積に占める森林面積の比率は、欧米に比べ並外れて高いにもかかわらず、この豊かな森林をもってしても、洪水や渇水が頻発しているのが現実です。洪水や渇水を森林のみで防ぐことは現実的ではなく、ダムと森林が一体となって国土保全を図っていくことが必要と考えております。また、ご質問に対する説明を富山河川国道事務所HPにも公開してまいります。	第5回懇談会資料



## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
19	利賀ダムについて、洪水対策また利水という点では必要ということですが、今後まだダム建設の計画があるのか、また、それによる環境の変化をどのように考えているのか(たとえば、生態系が変わることがないのか)	ダム建設については、治水・利水を目的とし、国土交通省、農林水産省、都道府県、電力会社などが事業主体となりえます。庄川水系について、現在具体化しているダム建設事業は利賀ダム以外はありません。また、利賀ダムの環境対策については、利賀ダム建設地周辺地域において自然環境等の調査や保全対策の検討を継続的に行うとともに、動植物等の専門家からなる「利賀ダム自然環境検討委員会」を設置し、生態系の配慮など最新の知見に基づいた検討を進めております。今後とも、自然環境に十分配慮したダムづくりを推進していくこととしております。	—
20	和田川の堤防の改修が必要 堤防の高さが低い和田川合流点の処理と書かれているが、堤防の嵩上げを合流点付近で行うのではなく、上流の方でその他の方法を用いることはできないのか？ 和田川の近くに住んでいる方が、1年に何度か川があふれてあぶないということを知ったことがあります。先日の高波等水に関係した災害が後を絶ちません。予算もあるとは思いますが、生活に支障がでないような治水をしていただきたいと思っております。	庄川の河口から6.2km付近で合流する和田川は、洪水時に合流点における庄川本川の水位の影響を受け、水位の高い庄川から和田川への逆流が生じる恐れがありますが、和田川の堤防高は庄川本川に較べて低く、計画高水流量はもちろん、戦後最大洪水が流下した場合でも余裕高がない区間が存在します。和田川の洪水氾濫を防止するため、詳細な検討を行い地域とも調整し、合流点処理に着手してまいります。	整備計画(案) P21～22、P52
21	新庄川橋ならびに、加越能鉄道(万葉線鉄橋)の架替をし、河川断面を確保してください。 万葉線の橋梁で洪水の時危険と思うことが何度かあった。	河口付近の万葉線橋梁などは、洪水を安全に流すための高さが不足し治水上のネックとなっておりますので、地域や橋梁管理者とも調整し橋梁架替に着手してまいります。	整備計画(案) P22、P53
22	子供がいるもので急流が気になります。川はばとちか落ちたら最後、助ける事を思ったらたいへんです。 堤防の耐用年数や大雨後の侵食箇所の点検結果などを公表していただきたいと思っております。 庄川が急流とは知らなかった。	河川敷の幅などから必要性、緊急性に応じ的確に急流河川対策をすすめてまいります。また既に、侵食や洗掘による評価や堤防の高さや幅などから、毎年度、富山河川国道事務所HPにおいて重要水防箇所を公表しております。	整備計画(案) P54
23	洪水で一番堤が決壊の際、流水をカバーできる2番堤の目的がなさない様に、途中切断されている所がありますが、対策を考えてください。	霞堤は伝統的な河川工法であり先人たちの知恵でつくられたもので、上流で氾濫した水を河川に戻し、被害の拡大を防ぐなどの治水上の機能があります。このため、河川整備計画(案)においても霞堤の維持・保全に努めることとしております。既に閉じられた霞堤については、費用面や道路交通確保の面からも霞堤の再整備は難しいと考えております。霞堤の効果についてご理解を頂き霞堤を活かした地域づくりが進められるよう、富山河川国道事務所HPにも公開してまいります。	整備計画(案) P25、56
24	決壊予防と情報スピードの向上を望む	ご意見のとおり河川整備計画(案)では、万一、治水施設の能力以上の洪水によって氾濫が発生した場合にも、被害を最小限にとどめるため、防災情報の質の向上や伝達の迅速化などを進めることとしております。	整備計画(案) P67～68

河川の利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
25	水に関しては大変豊かな地との思い込みがあり、富山でも水不足になる事があるという事に驚きました。ダムという物に対しては抵抗感があり、出来ればもっと自然な形で利水が(治水も含みますが)出来れば良いのですが…。	庄川水系の水資源は砺波平野や射水平野における農地かんがいのための農業用水、豊富な水量と有利な地形をいかした発電用水などに利用されている他、地下に染み込んだ水は生活用水としても使われています。整備計画(案)では、庄川の水が恩恵をもたらす地域全体で合理的な水利用を促進することとしております。なお平成18年4月時点で、庄川の水利用は発電用水が約1750m <sup>3</sup> /s(反復使用を計上)、農業用水が約80m <sup>3</sup> /s、水道用水は約2m <sup>3</sup> /sとなっており、必要な水を河川から取水することとなっています。	整備計画(案) P28~34、P57、P69
	仕事が電気工事なので庄川の上流(みほろダム)~合口ダムまで関電の仕事で良く庄川にはお世話になっています。特に利水(発電・農業用水等)には感心があります。		
	伏流水には恵まれ感謝しています。		
	田、畑に多く利用できて良いと思う。水の量が少なくならない様に植樹が大切と思います。		
	真夏でも田んぼにちゃんと水が入ってくれることが一番大切だと思います。		
	環境を守りながら水を有効に使うことが必要ではないか。		
	家は農業を行い適度の水、大変便利に利用させていただいています。今の環境を維持して下さい。自信を持ってほれる川の維持をお願いします。工場などたくさん建つのは今一つ不安です。		
	ふるくから五ヶ三林から流れでるきれいな水、のみ水や田のかんがいに使われ生活をしてゆくにはなくてはならない大切な水であり、これからも大切に守って下さい。		
	多目的の利水が大切と思います。 環境に配慮した整備も大切と思います。 限られた予算の中で効果的に整備されることを望みます。		
以前、上流の方で水位が下がって土が見えてるのを見かけたことがあって恐くなりました。水不足にならないように自分でもいろいろ心がけていきたいと思いました。	庄川では昭和48年、昭和53年、平成6年としばしば水不足に見舞われています。また、平成18年4月時点で、庄川の水利用は発電用水が約1750m <sup>3</sup> /s(反復使用を計上)、農業用水が約80m <sup>3</sup> /s、水道用水は約2m <sup>3</sup> /sなどとなっており、必要な水を河川から取水することとなっています。利賀ダムの工業用水については、砺波地域の産業発展や雇用の確保のために新たな水源が必要となったことから、利賀川工業用水道の恒久水源として富山県が参画したもので、現在においても、県西部において必要なものと富山県から聞いています。	整備計画(案) P28~32	
水は私達の生活において切りはなせない物、大切なものなので、自分達で守っていくべきだと思います。			
26	水需要の試算は適正でしょうか?(過大な予測をしているのでは?)	庄川では昭和48年、昭和53年、平成6年としばしば水不足に見舞われています。また、平成18年4月時点で、庄川の水利用は発電用水が約1750m <sup>3</sup> /s(反復使用を計上)、農業用水が約80m <sup>3</sup> /s、水道用水は約2m <sup>3</sup> /sなどとなっており、必要な水を河川から取水することとなっています。利賀ダムの工業用水については、砺波地域の産業発展や雇用の確保のために新たな水源が必要となったことから、利賀川工業用水道の恒久水源として富山県が参画したもので、現在においても、県西部において必要なものと富山県から聞いています。	整備計画(案) P28~32
	利水需要を随時に見直してダム計画を修正してください。		
	白山水系の水はまろやか(九頭竜川・手取川・長良川・庄川)魚、酒、ビール、飲物は美味 鉾山少ない、木が多い、雪が多い、岩が堅い、排水流入少ない等々もっと利水されたい		
27	水力発電は環境に良いのですばらしいと思いました。	既に庄川においては、発電用のダムが縦断的に配置され庄川の水は繰り返し発電に利用されているところです。現在、具体化している発電ダムの建設事業は特にありません。	—
	電力発電の増設		

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
28	10年毎に各水量の見直しを行うとの事。次回の見直しは何年後のことでしょうか？又、基準値はどの様に決まるのでしょうか？	水利権につきましては、現在のところ発電用水が30年間毎、農業用水・工業用水などが10年間毎に更新することとしています。更新にあたっては、発電用水については減水期間における維持流量の確保、農業用水などについては必要な水量の精査を行うこととしています。水利権の許可期限につきましては、各取水施設に許可証が設置されておりますし、具体的な箇所がございましたら富山河川国道事務所までお問い合わせ下さい。	—
29	<p>これ以上水量をへらしたくない。</p> <p>庄川の本流は水流(水量)があつて植物、動物がいない。水を流す具体策を計画に入れて頂きたい。</p> <p>砺波地区での新しい橋の建設による、美的かんきょうの変化であります。水量がなく、なぜか大きな空間があるのみであり、市民の生活にあまり関心がなくなっているのでは。※上流から河口迄一回当局や市民はウオークしてみたいものです。(水量は少なく、キレイな河ではありません)河へ近よらないのでは。</p> <p>和田川の開発は頓挫したのだからその水を庄川に流してほしい。</p> <p>井波会場へ参加しました。夏場に庄川に水が流れていない。和田川に水量が多いが、本当に必要か。</p> <p>庄川合口ダムから和田川へ水を回しすぎではないか。(本川流量が少ない)不要な水利用については強権をもって引き締めていただきたい。</p> <p>庄川合口ダム下流から和田川合流点までの流量が少ない。魚が減った。育たない。</p>	庄川用水合口ダム右岸より取水された水は、雄神発電所(最大取水量:90m <sup>3</sup> /s)で発電に使われた後、一部が庄川本川に戻り、大部分は庄東第一発電所(最大取水量:70m <sup>3</sup> /s)で発電に使われ、和田川に流れこみます。和田川からは、農業用水(最大取水量:約12m <sup>3</sup> /s)・工業用水(最大取水量:3.6m <sup>3</sup> /s)、水道用水(最大取水量:約1m <sup>3</sup> /s)が取水されていますが、発電用水に比べると少なくなっています。詳しくは、河川整備計画(案)P29をご覧ください。なお、庄東第一発電所の発電によって得られた収益は富山県の歳入となっております。	整備計画(案)P29 第5回懇談会資料
30	湧水による池は、人工的に、庄川水域で作る事はできないのでしょうか。世界では水資源がビジネスになっています。私の考え。①湧水から浄化して、飲料水を作る。②ペットの製品から利益を生む。(メーカー等に委託して利益の何%でも可)③再度、環境美化の財源とする。④行政の補填を減らす。⑤行革につながる。水のたれ流しはもったいない。	富山県では、国、県、市町の水政策の関係者があつまり、「とやま21世紀水ビジョン」を作成し、名水の保全と利用や打ち水等の水を活かした文化・産業の発展、水源対策、治水対策を方向性をとりまとめています。庄川との関係では、砺波平野で採水された「森の水だより」というナチュラルミネラルウォーターが売り出されています。また、砺波市庄川町の瓜裂清水(うりわりしょうず)をはじめ富山県は日本名水百選に4箇所選ばれています。なお、河川では、動植物の生息・生育環境の保全や漁業など流水の正常な機能の維持も必要です。原則として必要な水を河川から取水すべきものと考えております。	整備計画(案)P48、57、69
31	庄川合口ダム下流の魚類生息環境のため、以下の方策を行ってはどうか <ul style="list-style-type: none"> <li>水量を増やす:水利権の見直し、関係機関との調整</li> <li>えさ場(藻類)の確保:フラッシュ放流(100m<sup>3</sup>/s程度)</li> </ul>	庄川の水利権につきましては、現在のところ発電用水が30年毎、農業用水・工業用水などが10年毎に更新することとしています。更新にあたっては、発電用水については減水期間における維持流量の確保、農業用水などについては必要な水量の精査を行っております。また、流水の正常な機能の維持を図るため、利賀ダムを整備するとともに、利賀ダムの効率的な運用による流況改善についても、今後、改善効果等の研究を進めながら実施の可能性を検討してまいります。	整備計画(案)P57

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
32	<p>上流に飲料水製造工場や製紙工場等あり透明度は増したが、いろいろな有害物質があるのではと心配である。</p> <p>きれいな庄川をずっと見たいです。</p> <p>庄川はもともと全国的に見ても水の清らかさは、高いものである様に思える。水質の管理は上下水道等の普及により高い水準での水質は守れるであろう。</p> <p>いつまでもきれいな水が流れる川であればいいと思います。</p> <p>庄川からは遠いので意見はありませんが、キレイなイメージがあります。</p> <p>鮎の住むきれいな川だと思います。富山の川の中でもきれいだと感じます。</p> <p>この清流をずっと守って行って欲しいと思う。(いつまでも泳げるように、おいしい魚がとれるように)</p> <p>水質はぜひ維持してください。</p> <p>いつまでもきれいな川でいてほしいと思います。</p> <p>庄川は日本に誇れる川だと思います。水はきれい、魚もいる、流れに風格があると思います。いつまでもきれいな庄川であってほしいと思います。</p> <p>きれいな水を維持できるようしっかり整備して下さい。</p> <p>庄川には、ダムがたくさんあるんだなあと思いました。しかも全国で7位に入るほど水が美しいのでこのきれいな水をよこさず守って行きたいです。</p> <p>いつまでもきれいな川であってほしい。</p> <p>庄川の水はおいしい。九頭竜川と同じ白山水脈による。予定の倍以上の水が売れている。(鉱山が少ない)山に木が多い。魚が(鮎)おいしい。酒・ビール・飲物にもっと利用すべきである。</p> <p>水がよごれたのか魚が少なくなっていますか。ダムのおかげで大水になることはないと思いますが、きれいな水が流れるように排水のことを考えなくてはならないのかな。</p> <p>アユ釣りに適したきれいな水になる様にしてほしいです(主人の為にも)</p> <p>周辺に住む人だけでなく、上流から下流までの全域の水質を管理し、暮らしにとけ込んだ川の環境を考えていかなければならないと思う。</p> <p>水質汚染のない様対策を講じなければならないと思う。</p> <p>いつまでもきれいで行きたくなるような川であってほしい。水害が目当たりにされなければ危機意識がもてない。広く周知活動を。</p> <p>自然バクテリアとシジミ貝が川をきれいにする。川をきれいにするには上記増殖が一番良い。※海洋深層水の取水管は自然破壊</p>	<p>水質の綺麗さの指標であるBOD75%値で環境基準を満足しているとともに、全国一級河川109水系の水質ランキングでは、平成15年に7位になるなど全国的に見て水質の良い河川となっています。河川整備計画(案)では、この良好な水質を維持していくため、継続的な水質調査の実施、水質事故時の被害拡大防止に取り組むこととしています。</p>	<p>整備計画(案) P35~36、P 69~70</p>



## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
33	1.本川の水量を多く流す→環境、地下水のかん養 2.地下水のかん養の対策 ・扇頭部に給水対策をする、中流部に本川横断堰等にて対応してはどうか。	「富山県地下水の採取に関する条例」に基づき、富山県では高岡市域で工業用水道への転用を図るなどの対策を進め、1989年では約2200万トンだった取水量が、2004年には3/4の約1600万トンになっています。一方砺波市域では、2004年に約900万トン(1989年時の約2倍)となっています。富山河川国道事務所における地下水調査では、庄川扇状地の扇端部(能町)の地下水位が上昇傾向、扇頂部(相割)が低下傾向であることが確認されています。また富山県においては、休耕田を活用した地下水涵養の取組みが進められております。	整備計画(案) P34、P69 第4回懇談会資料
	水資源を大切にすることは重要。 地下水涵養のため、庄川合口ダム下流に副堰堤を造ってはどうか。		
	反面きれいな湧水は自慢で、永く残して行ってほしいものです。		
河川環境の整備と保全に関する事項			
34	R156をよく通っていたので、美しい景観は後世に残してほしい。岐阜の長良川と源流を同じくするので清流庄川であってほしい。モチロン治水安全は大事ですが。	ご意見のとおり、上流域においては、平成19年7月に策定された庄川水系河川整備基本方針において庄川峡をはじめとする良好な景観の維持、形成に努めること、関係者が連携して現状の良好な水質の保全に努めることとしております。	第2回懇談会資料
	庄川峡の自然の景観、それを損ねない遊覧船維持に配慮願いたい。		
35	庄川の上流(御母衣ダム)は今、水量が少なく、発電利用、農業利用いづれに使用しているかわかりにくい、自然が豊かであることは、とてもそれを守っていく為にも周辺の町村がいままで以上に庄川に対して気をつけてもらいたい。	ご意見のとおり、上流域においては平成19年8月に策定された庄川水系河川整備基本方針において、国、都道府県などの各河川管理者は、多様な動植物が生息・生育する豊かな自然環境を次世代に引き継ぐよう努めることとしております。	第2回懇談会資料
36	鮭・鮎が上流まで登れる環境	庄川本川では、河川整備計画(案)の実施区間である河口から庄川合口用水ダム(魚道設置)については、河川横断工作物はなく、縦断方向の連続性は保たれています。また、小牧ダムより上流については発電用のダムが連続し魚類の遡上はできなくなっていますが、庄川の水力発電は総最大出力で約100万キロワットにものぼり、経済社会活動を支えているという側面もあります。	整備計画(案) P28~29、P42
37	生態系の連続性に配慮されていると感じた。ダムを洪水調節専用にし、川の流れを防げない、魚道の落差を解消したり等の工夫が見られた。	河川整備計画(案)では、庄川本川の縦断方向の連続性を確保するほか、庄川と農業用水路との落差については、必要性・緊急性など専門的な見地からの検討を行い、関係機関と連携し連続性の確保につとめることとしております。	整備計画(案) P59
38	雄神橋から砺波大橋間に3t~500kgの岩塊等を投入し、床下り防止、環境保全を計画→水生生物、魚族など。	河川整備の工事にあたっては、環境アドバイザー等の意見を踏まえつつ、生物や景観への影響の回避、低減、代償を図る多自然川づくりを推進してまいります。また、現在神通川においてサクラマスが棲める環境づくりの調査研究を進めており、この結果を庄川にも活かしていきたいと考えております。	整備計画(案) P58
	漁族を守る為に漁礁ブロック、漁場の整備をお願いしたい。要は生育場所の確保が大事である。		
	アユがあまり育たないと聞いている。環境を良くしてもらえれば…		
	庄川合口ダム下流の魚類生息環境のため、以下の方策を行ってはどうか ②魚の住む場所を増やす:巨石投入により、人工的に淵を造成		
	中流域では川幅が広いので、堤防間で蛇行させ、ところどころにワンド(滞溜)をもうけ、動植物が豊かに生息できる環境を期待しております。		

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
38	釣りの観点から ・水量の減少により、フチのない川に！ ・石積み堤を作っても、来年には用をなし得ない場所もある。 ・草花の生長出来る、河川工事の御願い。	〃	〃
	国内有数の急流河川において湾処設置(建設)は無理が有る。蛇行(河川内)による水質浄化距離の延長をはかるとともに、生息生物の居住域を作れるのでは？		
39	私は庄川のすぐで育ちましたが、最近の庄川を見ていると、ブロックで河川敷をかためて草木も生えていなくて、もし川に落ちたらきつとたすからなと思っていました。最近あゆも少なくなっているのはそのせいだと思います。	ご意見のとおり、河川整備計画(案)では、治水対策が必要な箇所については、多自然川づくりの考え方に基づき工事による自然環境への影響軽減に努めることとしております。	整備計画(案) P58
	治水事業を行う時に、河川敷を整地して、自然を壊してしまう整備がいつも行われている。河川敷の自然を極力そのまま保全して、治水事業(工事)を行って欲しい。		
	自然のままにしてほしい。手を加えすぎである。 あまり川の流れを変えないで！なぜわざわざ流れを変えるのか理解できない。		
40	堤防をつくるのは大事ですが、コンクリートづめになるのはどうかと…。緑もとり入れたものになればよりありがたいですね。	堤防は土堤を基本としております。背後地の用地が足りない箇所については、コンクリート製の特殊堤を施工する場合があります。また河川整備計画(案)では、治水対策が必要な箇所については、多自然川づくりの考え方に基づき工事による自然環境への影響軽減に努めることとしております。	整備計画(案) P58
	洪水対策として、どうしてもコンクリート主体の河川になりがちだが、木、緑などによる地盤強度もかなりあると思われる。自然を残しつつ美しさを四季の彩りを感じられる河川道づくりを行ってほしい。		
	ブロックに維持管理の少ない植物群の植生を行えば維持管理費の低減につながるのでは。		
41	豊富な自然環境を、次世代子々孫々迄伝えていくことが大切である。	庄川の河口～約8キロ区間においては、発達したヤナギ林やヨシ原等の豊かな植生を有する中州や湿地等の良好な河川環境が形成され、淡水魚・回遊魚の確認種数が多くなっています。約8キロ(河口から)～約19キロ(河口から)区間では、砂礫地が広がり、カワラハハコやカワラナデシコ等の攪乱環境に依存する種が確認されています。約19キロ(河口から)～合口ダム区間では、アケボノソウやツメレンゲ、サイカチ群落等の植物の注目種が確認されています。また、庄川の約6キロ(河口から)～約13キロ付近には庄川特有の湧水によるワンドやタマリがあり、トミヨやイチモンジタナゴなど魚類の注目種が確認されています。整備計画(案)では、これら庄川の自然環境の保全を目標とし、治水対策が必要な箇所については多自然川づくりの考え方に基づき、工事の影響を軽減に努めることとしております。	整備計画(案) P37～42、P58～59
	昔の小川の岸辺の再生を願う。		
	川原のようすを以前みたいに維持してほしい。		
	流域の発展及び地球の温暖化によって、現在の庄川の環境がどの様に変化するか興味があります。いつまでも、私が子供の頃いつも遊んでいたあの庄川の環境を守ってほしい。		
	河川の自然を大切に、動植物の写真を撮りたいと思います。		
	川の自然を守って、人間、動物など生き物が共存できればよいと思います。		
	鳥類のとどまれるような浅瀬をつくるとか、市民が安心して川を楽しめるような場所を作ってほしい。 地元の川として親しみのある環境づくりをして欲しい。ただ流れるだけの川ではつまらない。地元、地域にとって存在感のある環境(自然に親しむ)づくりをして欲しい。		

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
41	今、環境問題が色々と問題になっております…。水や自然を大事にしたいと思 います。それには個人個人の生活環境を変えて行く事が大切だと思ってい ます。思っている事がうまく書けません。すみません。	〃	〃
	環境は自然のままが一番ではないなあと思います。ただ、あまり人間が手助け してしまうのもいけないと思うので、バランスを考えた保全をお願いします。		
	昔はよく庄川で水遊びをした。河床材料は人が隠れるほどの巨石であり、濁水 時にも鮎が跳ねながら上流へのぼっていた。現在の庄川はきれいに整備され ているが、これは庄川本来の姿ではないと思う。		
42	「豊かな自然を守る」という方針は、水涸れや水質悪化などの庄川の現状を把 握したうえで設定したものか？また、本計画では全川にわたり環境の改善が図 られるということか？	水涸れについては、河川整備計画(案)にも記載されておりますが、平常 時の河川巡視や河川縦断的な水位観測システムの構築により、早期の 発見と早期の利水者間の調整が重要になると考えております。河川の 水質については、環境基準を満足し全国的にも良好な水質の維持に努 めてまいります。	整備計画(案) P30、P35～ 36、P69～7 0
43	庄川河川沿いにはラジコン飛行場等数々のくつろぎの場所が有り良い。もっとく つろげる場所があれば楽しい。	庄川の河川利用(河口～庄川用水合ロダム)については、レクリエー ション施設が計14箇所あり、イベントやスポーツなど様々な用途に利用 されている他、浸水空間のある公園は6箇所あります。また、弁財天公 園付近の松川除けや南郷大橋右岸付近にある水害記念碑など、庄川 の治水にまつわる歴史的資源が存在します。河川整備計画(案)では、 これら歴史的資産・公園、背後地の施設や地域の要請などを踏まえ、自然 環境や水と親しむ活動を普及、発展させるよう推進することとしてお ります。 また、施設整備を行っている箇所は安全上問題がないよう管理に努め てまいります。それ以外の箇所は川の危険性を踏まえて自然のまま の庄川と親しんで頂く必要があると考えております。なお、トイレ整備に ついては、原則として関係市町で設置していただくこととなりますので、 具体的な箇所がありましたら関係市町あてにご要望をお願いします。	整備計画(案) P43～44、P 60、P72
	子供が安全に触れ合える場所(特に下流域)を整備して欲しい。		
	河川的环境として川であそべる、川と共に暮らしている感をもてる環境づくり、 京都の河川等近年水量が減っている中、いこいの時間を過ごせる河川、		
	トイレがほしい		
	子供が遊べる楽しい水辺を作って下さい。		
	河川敷にパークゴルフや子供達に遊び場をたくさん作る。		
	ワンドの活用、流域の校区別に浅瀬とか利用で子供達に川遊びのたのしみ から川の維持などへ理解を進める。(学校との協力＋一般)		
	子供と遊べる場所(川あそび)がたくさんあるといいです。		
	子供の遊べる公園があるといいです。(今もありますけども…)		
	子どもが安全に水あそびできる場所があればよい。		
	現在の流路になるまでの治水の歴史が、ふれあいロードを歩くことにより分かる ような案内板、解説板などを設置したらどうか。		
河川敷での家庭菜園の個所を増やし、自給を少しでも上げる様考えて下さ い。			
河川敷で畑をたくさん見ますが、もっと多くの方が気軽に使用できるように利用 していただけたらと思います。			
岐阜県も含めた庄川沿川市町村別対抗「手作りイカダレース」を実施する。			
右岸の道路自転車・歩道は小生殆ど毎日の様にウォーキングor サイクリングに 利用させて貰っているが、歩道の整備が未了であり。			

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
43	<p>知人もよくウェイクボードをしに庄川へ行くので事故の話もあったし、安全に遊べるようになってきているのか気になりました。</p> <p>1.夢！！自然！！「憩の親水空間」を作っては… 2.背後地を中高令者のレクリエーションスポーツ「パークゴルフ場」に…</p> <p>パークゴルフ等なれば良いと思います。</p> <p>ボートが走れるように出来ないか。大門橋より上の方で。</p> <p>河川空間の利用、ミニゴルフ場、キャンプ地、カヌーでの川下り</p>	"	"
44	ボート等の舟の停泊を十分管理してもらいたい(無断停泊)	庄川の下流部では現在約50隻のボートが不法係留しており、富山河川国道事務所において、不法係留の各ボートに対し警告の張り紙や不法係留禁止の看板設置等を行っております。今後の状況を監視し、関係機関とも連携し係留施設の整備と取締りをセットで進める必要があると考えております。	整備計画(案) P72
45	小矢部川が特に心配。庄川とのバランスを取って環境整備を。	ご意見のとおり、小矢部川につきましては、平成20年1月に河川整備基本方針が策定され、動植物の生息・生育環境の保全につとめること、関係機関が連携して水質の改善に努めることとしております。	—
<b>河川の維持管理に関する事項</b>			
46	<p>残る問題としては、ゴミであるがこれは人の品格の問題として清掃を定期的に行うしかないものであろう。</p> <p>これからも、川などにごみを捨てたりしてはいけないと、改めて思った。</p> <p>ゴミも少なく、水もきれいなので今のままを維持出来れば良いと思います。</p> <p>私もきれいな川にするために、花を植えたりしたいです。</p> <p>ごみがたくさんあったし、子どもたちには危ない。</p> <p>ごみがたくさんある。</p> <p>ごみを落とす人がいるので、ポイ捨てしないかんばんをたくさん作ってほしい(10個ぐらい)</p> <p>自宅が庄川の近くにあるため、我子と一緒によく遊びに行っています。その時によく思うのですが、ゴミが多いなと感じます。地区行事の中にも庄川とのふれあいの機会がありますが、色々な人達が、自然をたいせつにとの気持ちで持てる機会があればと考えます。パンフレットを拝見して、堤防等の強化も大切かと思えます。今の自然を残しつつ、安全な生活が出来るよう変化していけたらともっと色々な機会でごこういった計画がある事を分かる事が出来たらよいと思います。</p> <p>①一度行って見たら、ごみがけっこうあったのでこれをなくしてほしい。 ②テニスコートや多い土地があってスポーツとかいろいろふれあいの機会があってよい。</p> <p>大雨の時に川の水が多くなり危ない。ゴミがたくさん落ちている。</p>	庄川につきましては、ゴミの不法投棄が年間約30トンとなっており、常願寺川や神通川に較べるとかなり少なくなっています。ゴミの不法投棄に対しては、富山河川国道事務所において定期的にゴミの収集処理を行っております。河川の美化意識の啓発を促す看板の設置、庄川を環境教育の場とするための総合学習等への支援、地域と協働した河川清掃や河川敷施設の維持管理などを引き続き行うことと併せて、美しい庄川を目指していきたいと考えております。	整備計画(案) P45、P70～ 72



## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
47	今冬は積雪も少なく、河川に雪を捨てることはなかったと思います。神通川では川に直接雪を捨てるのではなく、有沢橋下などで積み上げます。直接川に雪を捨てるゴミなどを入れる人もおり、環境に悪いと思います。	富山河川国道事務所が管理している河川においては、道路除雪の雪を高水敷に置くことを道路管理者に許可している箇所があります。この場合、雪融け後に道路管理者が高水敷の清掃などを行うこととなっております。	—
48	<p>工事を行う時は、その時だけの様でメンテナンスがない。</p> <p>無駄使いせずに管理してほしい(税金を)</p> <p>これからますます難しくなるとは思いますが、しっかりと管理して、次の時代へつないでいきたいです。</p> <p>これからも、このような管理をつづけていって下さい。</p> <p>堤防の草除、河川出口の管理</p> <p>庄川のアユなどの魚を守る為にちゃんと管理しないとイケないと思った。</p>	庄川の維持管理にあたっては、庄川の特性を踏まえ、治水、利水、環境の庄川の機能が十分発揮されるよう、効率的で効果的な維持管理に努めてまいります。庄川については、①治水上ネックとなっている橋梁や支川合流点があり、それら周辺で樹木が繁茂していないか、又土砂が堆積していないか、②急流河川対策として川の流れが堤防に近接していないか、③アユなどの生息・生育・繁殖環境を保全するための水が流れているか、など河川の状態を監視し改善につなげていきたいと考えております。	整備計画(案) P61～66
49	サイクル型維持管理において、地域との協働とはどのように進めていくのか	現在、地元小中学生の参加により実施している水生生物調査(監視)、地域の方々により河川敷の利便性や快適性を評価する川の通信簿(評価)、地域の住民団体による河川の清掃(改善)などを進めております。これに限らず、関係自治体等とも連携して地域の方々サイクル型維持管理に参加して頂けるよう努めます。	整備計画(案) P71～73
50	庄川町地区の霞堤が凸凹になっている(管理用通路?)	現地を確認し必要に応じて対策したいと考えております。	整備計画(案) P56
51	<p>昔みたいに川に物を捨てる人が少なくなった様には思われますが、川底の土が気になります。水量が少なくなったのかな。</p> <p>最近、雨晴海岸等の海岸の砂浜が少なくなってきています。その原因の一つとして大きな河川から運ばれてくる砂が上流のダムや砂利などの採掘等により、少なくなっている様な気もします。これからも環境対策を視野に入れた整備をお願いしたい。</p> <p>水面幅の減少は河床の低下によるものが大きいのでは？河床の維持を考えた方がよいのでは？</p>	河床については、平均河床高、最深河床高ともに近年は安定化傾向にあります。河道の状態を調査し過度の土砂の堆積や低下に対し土砂撤去等を行い、安定河道の保全につとめます。	整備計画(案) P64
52	砂利採取の禁止・自然のままに環境を守ってほしい。	昭和50年代、60年代には年間10万トン以上の砂利を採取していましたが、平成18年度は約2万トンとなっております。また、土砂がたまって流れにくくなっている箇所のみ採取を許可しています。なお常願寺川や神通川においても、同程度の砂利採取を許可しています。	—

## 庄川の川づくりに関する地域のご意見結果

区分	ご意見、ご感想	頂いたご意見に対する考え方	資料
その他ご意見について			
	<p>歩道の草の除草が中田までの除草程、進んでいないのは残念。</p> <p>秋鱒、鮎、漁のときに漁業組合の方が独占している。</p> <p>漁業資源を有効活用できるようなサクラマスや鮭を釣り対象とする方向をもっと検討してもらいたい。</p> <p>河川の河口からの距離表示とともに標高勾配もところどころに示せないか。</p> <p>利水—消雪用水に有効活用できないか。小水力発電の積極的活用を進められないか。</p> <p>ダム建設で海岸砂浜がなくなり、寄り回り波に弱い。鮎が少なくなった。</p> <p>保水：山林の整備：南砺用水等の水の管理、水もれか所の整備</p> <p>植林が出来る場所は積極的にやって欲しい。</p> <p>環境維持のために、小牧ダムに穴をあけ、維持流量の確保と下流への土砂供給を図ってはどうか？</p> <p>ダムの川底に土砂はたい積してないか。</p> <p>治水については30年前の大雨を見ましたが、実によく計算して堤防が作られているものと感心しました。望む事としては、農業用の水が夏の高温時（日本海に低気圧がある時など）一勢に水を水田に入れるため供給がおいつかない事があります。（用水組合の問題か？）</p> <p>水が深いので浅くして、泳ぎたいです。上の道から車が落ちてきそう。</p> <p>小牧ダム～庄川合口ダムまでの水質が悪い（水溜れ区間に沿川集落からの汚水が溜まっている？）</p> <p>小牧ダムから取水した用水が臭う。水質に問題はないか？放流時の環境への影響が心配。</p> <p>水力で電気をおこし道路照明等の公共事業に利用できないですか？水を消雪として市内全域に利用できないですか？</p> <p>とある温泉（だけ利用は）露天風呂にはいると川がみえ、庄川？だれかのぞき危険があると思うのですが…</p>		